

# 社会资本総合整備計画

宇治橋周辺地区 都市再生整備計画  
(第1回変更)

平成 28 年 9月 20日

京都府 宇治市

## 社会资本総合整備計画

平成28年 9月20日

計画の名称	宇治橋周辺地区都市再生整備計画											重点計画の該当			
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）					交付対象									
計画の目標	大目標：宇治茶と歴史・文化の香るまちづくりの実現  目標1 宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する　目標2 宇治の歴史・文化や景観を守り育てる地域コミュニティを活性化させる　目標3 歴史・文化遺産を活かした周遊観光の促進														
計画の成果目標（定量的指標）															
近隣施設を含めた歴史・文化の情報発信施設の利用者数の合計 近隣施設を含めた地域交流施設の利用者数の合計 観光案内標識や情報提供など観光案内等に関する満足度															
定量的指標の定義及び算定式															
定量的指標の現況値及び目標値															
備考															
当初現況値　中間目標値　最終目標値 (計画策定期)　(H29末)　(H31末)															
観光交流センター、源氏物語ミュージアム及び歴史資料館の年間利用者数の合計 88,564　163,327															
地域交流センター、市民会館、宇治公民館及びゆめりあ宇治の年間利用者数の合計 104,403　103,852															
秋の観光繁忙期に観光目的で来訪した観光客を対象としたアンケート調査の満足度（比率） 68.7　78.9															
全体事業費		合計 (A + B + C + D)	4,346 百万円	A	4,346 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)			0.0%
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	都市再生	一般	宇治市	直接	宇治市	宇治橋周辺地区	区域面積 A=157ha	宇治市	H25	H26	H27	H28	H29	4,346	
合計 4,346															
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計 0															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計 0															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
0															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

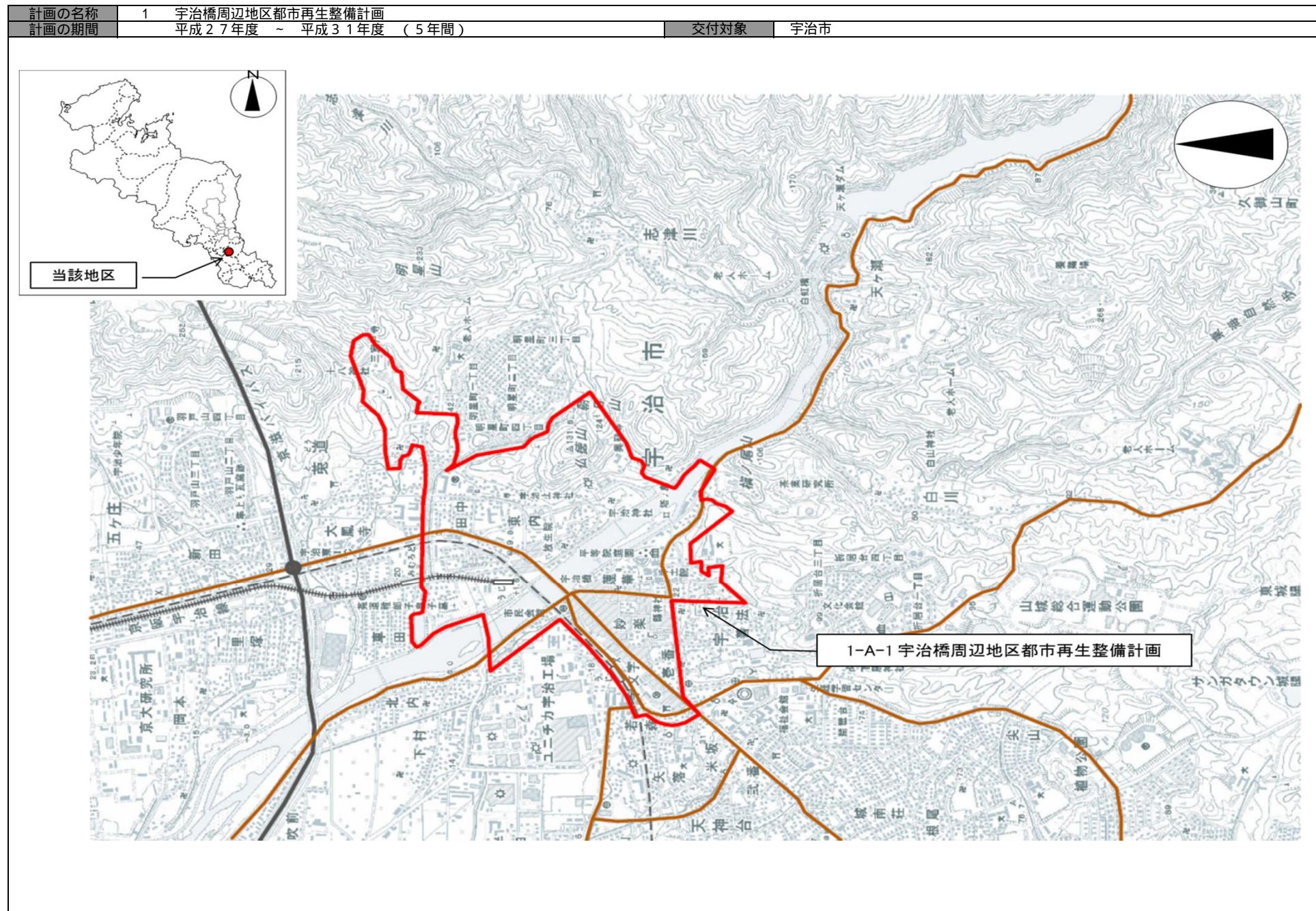
## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	194.6	420.7			
計画別流用 増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	194.6	420.7	0	0	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	194.6	0			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h=c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越 + 不用率 (h=(g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越 + 不用率が10%を越えてい る場合その理由	0	0			

平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

## (参考図面) 社会資本総合整備計画



# 都市再生整備計画(第1回変更)

宇治橋周辺地区

京都府 宇治市

平成28年9月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	宇治市	地区名	宇治橋周辺地区	面積	157 ha
計画期間	平成 27 年度	～	平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度	～	平成 31 年度

### 目標

大目標：宇治茶と歴史・文化の香るまちづくりの実現

目標1 宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する

目標2 宇治の歴史・文化や景観を守り育てる地域コミュニティを活性化させる

目標3 歴史・文化遺産を活かした周遊観光の促進

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

宇治市は、平安遷都以来1200年の歴史・文化を育む京都の南に隣接し、古都奈良との中間に位置する。また本市の中央には、琵琶湖を源とし大阪湾へと注ぐ淀川の上流、宇治川が流れ、渓谷から平野へと移ろう山紫水明の地である。この場所性に優れた本市は、四季折々の表情豊かな自然や多くの歴史・文化遺産に恵まれるとともに、宇治の地に魅せられて訪れる人々の往来、宇治茶の生産と茶に関わる様々な文化活動、そして伝統的な祭礼行事が継承され、宇治らしい趣のある歴史的風致を形成している。

これまで本市では、世界遺産である平等院や宇治上神社などの歴史・文化遺産と、平安時代をテーマとした源氏物語のまちとして、まちづくりに取り組んできた。そうした中、平安時代に藤原氏によって形成された街区を今に伝え、宇治茶の生産から販売までの一連の生業景観が豊かに継承される宇治の文化的景観が、平成21年2月に都市景観として初めて重要文化的景観に選定された。また重要文化的景観選定地に隣接する場所で、宇治茶を好んだ豊臣秀吉が築堤した太閤堤の遺跡が、400年前の当時の姿で発見され、この宇治川太閤堤跡が平成21年に国史跡に指定された。本市ではこれらを契機に「源氏物語のまち」「太閤秀吉とお茶のまち」を新たなまちづくりのテーマに加え、歴史・文化を見つめる新たな一歩を踏み出した。

本市は昭和26年3月に5町村の合併により誕生し、平成23年3月に市制60周年を迎えた。宇治市という地方自治体が様々な試験を乗り越え、還暦に到達したことで、今一度これまでの市政を見つめ直すとともに、更なる市政を築く転換の時期に立っている。平成20年11月に施行された「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づき、宇治市歴史的風致維持向上計画を策定することで、還暦を迎えた成熟した都市として、歴史・文化を活かしたまちづくりを円滑に進めるとともに、本市固有の歴史的風致を守り育て、未来へと引き継ぐため、本計画に基づき様々な取組を総合的に実施し、平成23年3月に策定した「宇治市第5次総合計画」で掲げたまちづくりの目標「お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治」の実現を目指すものである。

### 課題

#### 歴史的風致の維持向上に関する課題

(1)歴史的風致の認知に関する課題：本市の魅力である「自然・歴史文化・宇治茶」について、わかりやすく総合的な情報の発信ができるていない。

(2)宇治茶や地域の伝統文化の継承に関する課題：宇治茶の茶業関係者や地域の伝統文化の担い手の高齢化等により、茶園面積の減少や本邦の覆下栽培の減少、地域の伝統行事の存続が困難となっている。

(3)歴史・文化遺産に関する課題：歴史・文化遺産のうち、未指定文化財の損傷や老朽化が見受けられるとともに、身近に歴史・文化遺産があるにも関わらず、気付かれていない。

(4)景観に関する課題：電線類や屋外広告物による景観阻害、建替えによる町並みの不調和や駐車場の増加により、町並みの連續性が喪失されつつある。

(5)観光振興と交通に関する課題：京都府下の観光地でありながら来訪者の滞在時間が短く、宇治の豊富な観光資源が活かされていない。また、観光シーズンには宇治橋を中心に渋滞が発生し、歩行者が安全に周遊できない環境である。更に、一昨年から2年連続した集中豪雨により、観光地周辺でも浸水被害が課題となっている。

### 将来ビジョン(中長期)

#### ○宇治市第5次総合計画

基本構想：本市固有の歴史的風致を守り育て、未来へと引き継ぐため「お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治」としたまちづくりの目標を掲げるとともに、本事業地域を「文化的景観地域」と設定した。また、まちづくりの方向性として「歴史と景観が調和したまちづくりでは、国の史跡に指定された宇治川太閤堤跡の保存・活用・整備を中心とし、宇治の歴史・文化や景観を守り育てるとともに、潤いと賑わいのある環境に優しいまちづくりを目指す」としている。

#### ○宇治市都市計画マスタープラン

全体構想：将来的な都市の骨格として、「宇治に住む誇りと愛着を育む都市景観を形成し、世界遺産及び宇治橋周辺をまちのシンボルとして、悠久の歴史を語り継ぐ」とし、拠点の配置では宇治の中枢拠点として「重要文化的景観の選定と宇治川太閤堤跡が発見されたことに伴い、宇治橋周辺について、観光宇治の新たな拠点としての整備や周辺のまちづくりを総合的に進める」としている。

#### ○宇治茶と歴史・文化の香るまちづくり構想

まちづくりの基本目標と基本方針：これまでの「源氏物語のまち・宇治」に加えて、「太閤秀吉とお茶のまち・宇治」を新たなテーマとし、幾重にも積み重なった歴史や文化の風格が漂うまちを目指して「歴史と文化の風格が漂うお茶のまち・宇治」をまちづくりの基本目標に定め、まちづくりの基本目標を実現するため、「宇治の歴史・文化や景観を守り育てるまちづくり」「来訪者が何度も来なくなる、潤いと賑わいあふれるまちづくり」「人々が安心して暮らせる環境に優しいまちづくり」の3つの基本方針を定めた。

#### ○宇治市歴史的風致維持向上計画

宇治市の維持向上すべき歴史的風致とは、宇治の自然風土と深みのある歴史過程の中で形成された建造物や都市形状を核として、宇治川河畔の参詣や遊覧、茶業や祭礼行事といった歴史的伝統を継承する諸活動が行われる良好な市街地の環境である。それら宇治の歴史的風致の維持向上を図る様々な取組を総合的に実施する。

### 目標を量定化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1. 近隣施設を含めた歴史・文化の情報発信施設の利用者数の合計	人/年	観光交流センター、源氏物語ミュージアム及び市営茶室対鳳庵の年間利用者数の合計	宇治の歴史・文化の情報発信の効果を、近隣の歴史・文化の情報発信施設を含めた利用者数の合計で計測する。 (既存施設の利用者数予測値と観光交流センターの利用者数予測値の合計を目標値とする)	88564	H25	163327	H31
2. 近隣施設を含めた地域交流施設の利用者数の合計	人/年	地域交流センター、市民会館、宇治公民館及びゆめりあ宇治の年間利用者数の合計	地域コミュニティの活性化の効果を、近隣の地域交流施設を含めた利用者数の合計で計測する。 (既存施設の利用者数予測値と地域交流センターの利用者数予測値の合計を目標値とする)	104403	H25	103852	H31
3. 周遊観光に関する満足度	%	秋の観光繁忙期に観光目的で来訪した観光客を対象としたアンケート調査の内、周遊ルートへの誘導(案内)の印象を評価する、「観光案内所や観光標識などの情報提供や案内」の満足度(比率)	「観光案内施設」、「観光サイン」に加え、「周遊ルート自体の魅力ある空間」が観光客への誘導(案内)の印象に大きく寄与することから、周遊観光促進の効果を、「観光案内所や観光標識」の満足度(比率)で評価計測する。 (宇治観光に関する満足度調査の内、「観光案内所や観光標識などの情報提供や案内」を除く平均値に、事業による満足度の推計値を加えたものを目標値とする)	68.7	H23	78.9	H31

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針1(総合的な情報発信)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡宇治川太閤堤跡の保存・活用、及び宇治市の歴史、伝統・文化の総合的な情報発信に努める。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)整備&lt;【基幹】公園、市&gt;</li> <li>・観光交流センター&lt;【基幹】高次都市施設、市&gt;</li> <li>・史跡整備事業・史跡宇治川太閤堤跡調査&lt;【関連】地域の特性を活かした史跡等総合活用支援事業、市&gt;</li> <li>・宇治茶園支援事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・宇治川鵜飼助成事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・重要文化的景観保存事業・歴史・文化啓発事業&lt;【関連】文化的景観保護推進事業、市&gt;</li> <li>・文化的景観整備計画策定調査&lt;【関連】文化的景観保護推進事業、市&gt;</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針2(地域コミュニティの活性化)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化・伝統行事について情報発信することで伝統文化の振興を図る。</li> <li>・地域コミュニティ活動を支援し、地域住民の相互の交流を推進し地域活性化を図る。</li> <li>・伝統的屋の保存・活用を検討し地域コミュニティの維持を図る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)整備&lt;【基幹】公園、市&gt;</li> <li>・観光交流センター&lt;【基幹】高次都市施設、市&gt;</li> <li>・地域交流センター&lt;【基幹】高次都市施設、市&gt;</li> <li>・空き町家の活用検討調査&lt;【関連】市&gt;</li> <li>・建物修景助成事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・屋外広告物助成事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・宇治茶品質向上事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・宇治茶普及啓発事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・文化財見学会&lt;【関連】、市、文化財愛護協会&gt;</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備方針3(周遊観光の促進)           <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史公園の整備に合わせ、来訪者のアクセスの改善を図る。</li> <li>・宇治市内に数多く点在する歴史・文化の遺産の案内を図る。</li> <li>・観光シーズンの交通渋滞や駐車場不足の解消を図る。</li> <li>・観光地周辺の浸水被害を解消するため排水機能の強化を図る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治川太閤堤跡歴史公園(交流ゾーン)整備&lt;【基幹】公園、市&gt;</li> <li>・観光交流センター&lt;【基幹】高次都市施設、市&gt;</li> <li>・観光サイン等整備事業&lt;【基幹】地域生活基盤施設、市&gt;</li> <li>・市道宇治12号線整備事業&lt;【基幹】道路、市&gt;</li> <li>・市道宇治313号線整備事業&lt;【基幹】道路、市&gt;</li> <li>・市道苑道221号線整備事業&lt;【基幹】道路、市&gt;</li> <li>・歩行空間整備事業(市道 荘道94号線)&lt;【提案】地域創造支援事業、市&gt;</li> <li>・観光サイン計画策定調査&lt;【提案】事業活用調査、市&gt;</li> <li>・観光施設周辺水害対策事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・観光交通対策調査&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・観光周遊道路の整備検討調査&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・歩道整備事業(市道宇治五ヶ庄線)&lt;【関連】社会資本整備総合交付金、市&gt;</li> <li>・歩道整備事業(苑道志津川線)&lt;【関連】社会資本整備総合交付金、市&gt;</li> <li>・市営茶室対鳳庵活用事業&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・宇治十帖スタンプラリー開催&lt;【関連】、市&gt;</li> <li>・宇治川サクラプロジェクト&lt;【関連】、(公社)宇治市観光協会&gt;</li> </ul>

その他



都市再生整備計画の区域

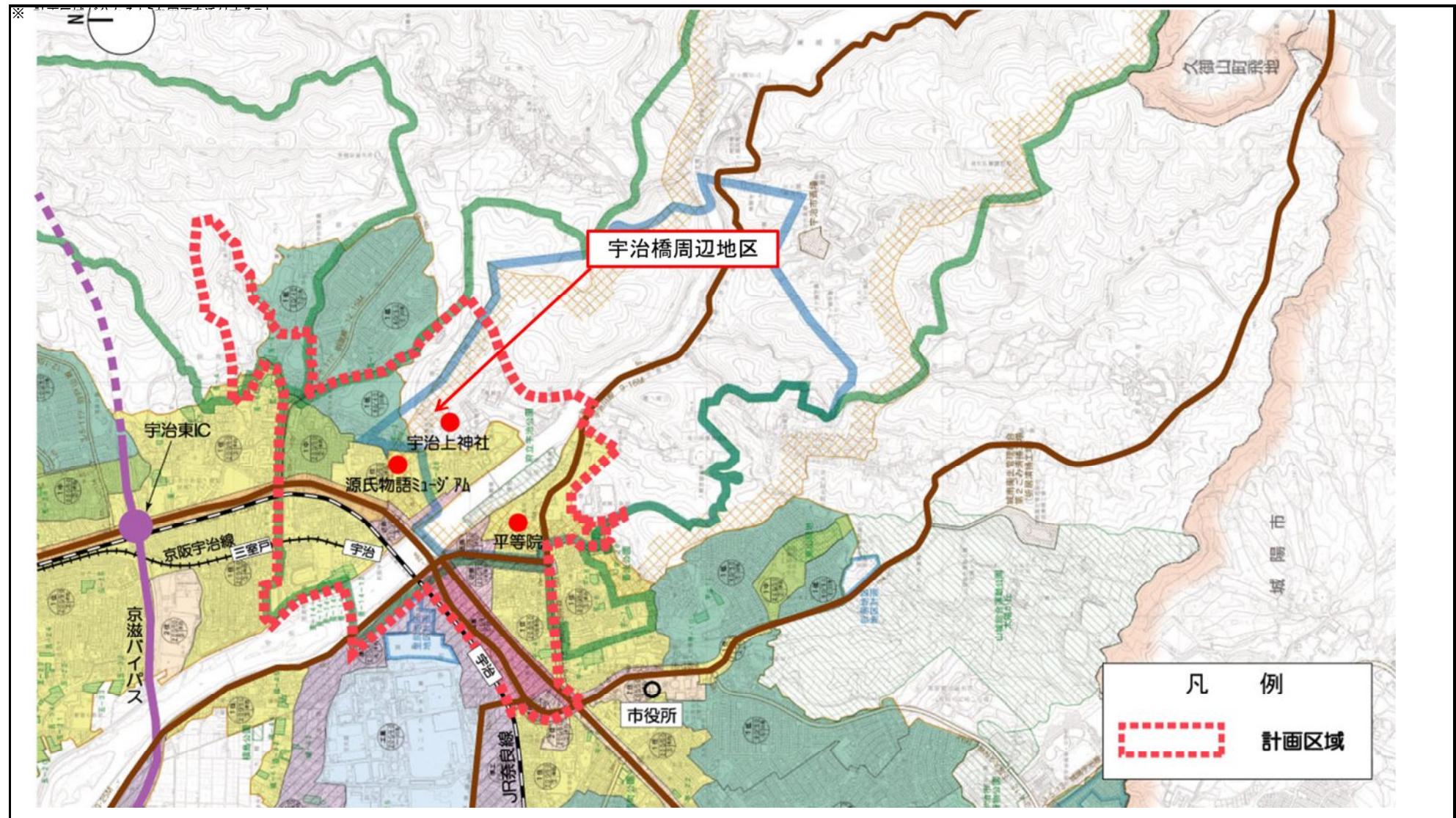
宇治橋周辺地区(京都府県宇治市)

面積

157 ha

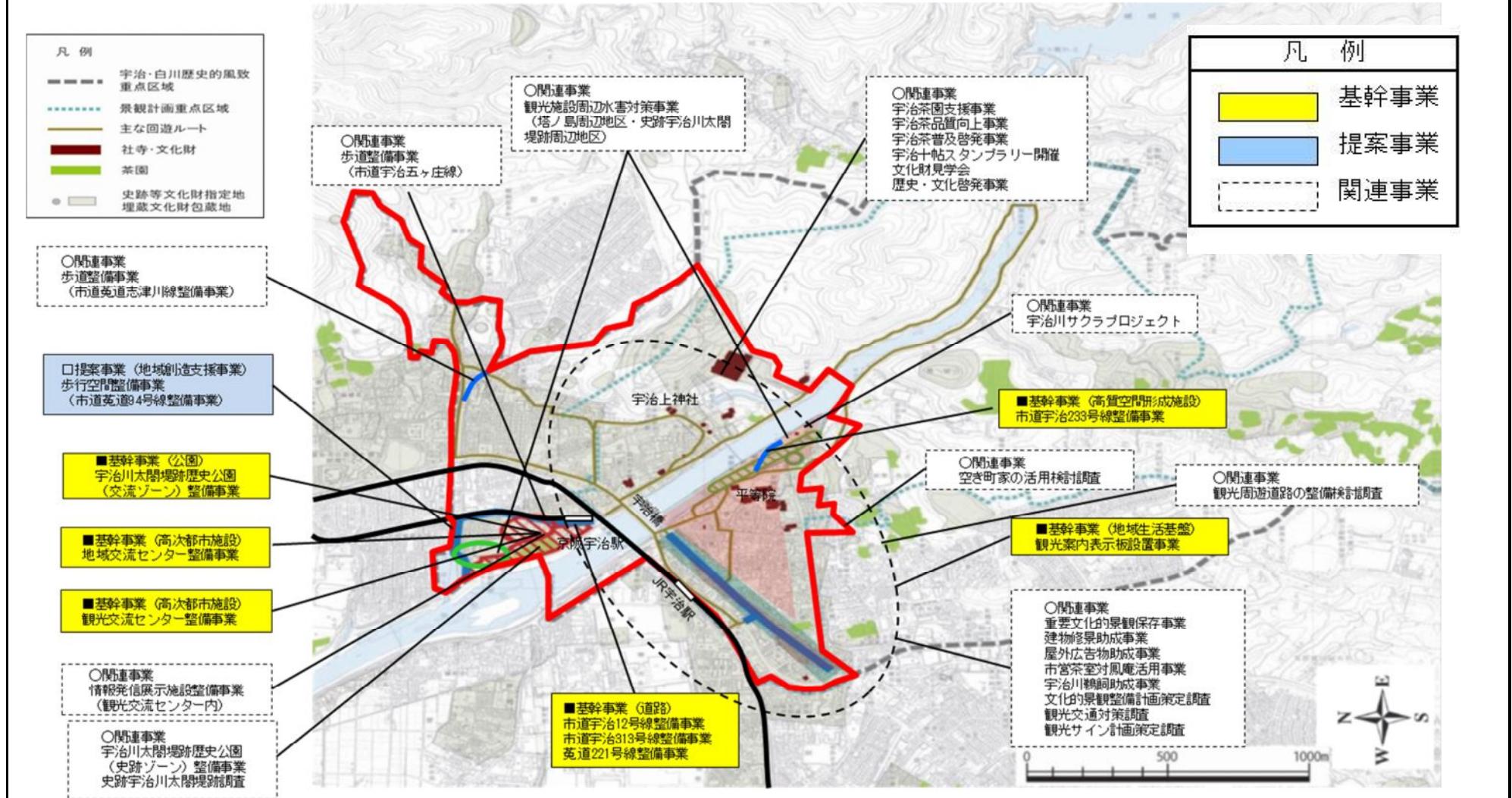
区域

宇治、菟道の一部



## 宇治橋周辺地区(京都府宇治市) 整備方針概要図

目標	大目標 : 宇治茶と歴史・文化の香るまちづくりの実現 目標1 宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する 目標2 宇治の歴史・文化や景観を守り育てる地域コミュニティを活性化させる 目標3 歴史・文化遺産を活かした周遊観光の促進	代表的な指標	1. 近隣施設を含めた歴史・文化の情報発信施設の利用者数の合計 (人/年)	88,564	(H25年度)	→	163,327	(H31年度)
			2. 近隣施設を含めた地域交流施設の利用者数の合計 (人/年)	104,403	(H25年度)	→	103,852	(H31年度)
			3. 観光案内掲載や情報提供など観光案内等に関する満足度 (人/年)	68.7	(H23年度)	→	77.9	(H31年度)



# 社会资本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称 : 宇治橋周辺地区都市再生整備計画

事業主体名 : 宇治市

チェック欄

. 目標の妥当性	
都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	
2)上位計画等と整合性が確保されている。	
地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	
. 計画の効果・効率性	
目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
. 計画の実現可能性	
地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	
円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	